

この度は、キンボールの用具一式のレンタルをありがとうございました。今回お借りしたキンボールは、第2学年の林間学校で使わせていただきました。その様子をレポートとして提出させていただきます。

この学年は昨冬の球技大会でもキンボールを行っております。その節も大変お世話になりました。今回競技をするにあたって、事前にチームを決めルールの確認をしました。が、それもあまり必要ないくらいに生徒たちはスムーズに準備や競技を行うことができました。それだけ生徒たちにとって昨冬の体験は刺激的だったのでしょう。

昨冬にはじめてやったときには、単調な試合展開になることもあり、子供たちも探り探りだったように思います。しかし、今回はサーブにおいてもレシーブにおいても戦略的な動きが多く見られました。細かくフェイントを入れてなんとかサーブを決めようとする様子や、どこに打たれてもレシーブができるようにボールの周り 360 度をうまくカバーし合う様子など、コミュニケーションをとりながら白熱した試合を行っていました。教員チームも今回は結成し、一緒になって試合をしましたが、常に状況判断を迫られる試合展開を生徒たち以上に楽しむことができました。どの世代の人でも一緒に競技ができることを、身をもって感じました。

なにより、子供たち全員が楽しそうに競技に参加している様子が印象的でした。サーブのときもレシーブのときも、全員で協力する必要があるところがこの競技の最大の魅力であると、教員間でもよく話しています。私自身も競技の様子を見ていて、全員で声をかけ合う様子や得点が決まったときに喜ぶ様子、レシーブしようと飛び込んだときの周りの歓声など、普段ならスポーツが苦手で体を動かすことに消極的な生徒も、プレーに一喜一憂し競技を楽しんでいるのを感じました。そんな姿を見た本校の校長先生は、「キンボールの用具を購入してもいいかもしれない。またやりたいよね。」とおっしゃってくれています。購入するかどうかは検討中ですが、そのぐらい生徒の絆を深めるのに役かってくれたと思っています。

まだ確定ではありませんが、今後のレクリエーション活動や球技大会でもキンボールの実施を考えています。またお世話になることがあると思いますので、今後ともよろしくをお願いします。